



日本アマチュア無線連盟



第36回オール茨城コンテスト第一部に参戦中

土浦アマチュア無線クラブニュース 平成27年6月号

お 知 ら せ

事務局 JH1WGP 大木 武

★ 第5月23日(土)役員会を開催しました。内容は下記のとおりです

・6月21日(日) “いばらきハムの集い” について

今年も土浦市民会館で茨城県支部主催の“いばらきハムの集い”が開催されます。

開催時間 : 10:00 ~ 16:00

一階売買場所は登録者以外10:00まで入場禁止(定刻前に売買契約防止の為)

今回もクラブ員各局から運営の協力をお願い致します。

協力内容: クラブブース関係などの作業(駐車場案内は必要なし)

(協力頂ける方は当日8:30集合をお願いします。弁当用意します)

そのほかの皆さんも自由に参加して楽しまれて下さい。お待ちしております。

・第36回オール茨城コンテスト第二部/アイボール会

(第45回6m AND DOWN コンテスト併設)

・日時 : 7月4日(土) 21:00 ~ 5日(日) 15:00

・場所 : 竜ヶ峰山荘にて実施する(自宅参加含む)

・アイボール開催時間 : 7月4日(土) 午後6時 (役員集合: 午後4時)

・食事メニュー : BBQ、その他 (酒類個人持参)

・7月4日(土) 早朝7時より竜ヶ峰山荘の除草作業有ります。

お時間を割いていただき、道具持参でご協力をお願いいたします。

(朝食用意)

・茨城・栃木合同ミーティング (ホスト: 詳細: HP 参照)

・日時 7月25日(土) ~ 26日(日) 受付 13:00 ~ 16:30 開会 17:00

・場所 参加費 1,000円

当クラブは下記要項にて参加します

・集合場所/出発時間 : 竜ヶ峰山荘(資材積込) / 9時30集合 10時出発

模擬店 : かき氷 ジャンク品 : 希望者があれば持って行きます

食食用意 : クラブ員用朝食用意

・フィールドデーコンテスト/アイボール会 (場所: 竜ヶ峰山荘)

・フィールドデーコンテスト: 8月2~3日

・アイボール開催時間 : 8月2日 午後5時 (役員集合: 午後3時)

・食事メニュー : BBQ、焼き鳥、酒類個人持参、朝食用意

・ハムフェア2015

<開催: 8月22日(土) ~ 23日(日) 場所: 東京ビックサイト>

個人参加ですが 茨城県支部ブースで“土浦アワード”等のPRを致します。

是非ブースに立ち寄られ、参加のサインもおねがいます

・ナイトボウリング大会 日時 9月5日(土)

・場所: パニックボウルつくば(土浦市中村東1-1-1)

・集合: 午後6時 ・スタート: 午後6時30分 ・会費: 1,000円予定

★ 平成 27 年度会員について

5 月 31 日現在 77 名。退会者は、JH1PTX 影山さん、7N2AXI 岡野さんです。

★ お悔やみ

・JE1RLK 田中さんのお母様が亡くなられました（享年 92 歳）ここに謹んでお悔やみ申し上げます。葬儀は去る 5 月 17 日イズミヤ荒川沖斎場にて執り行われました。

◆ 2015 いばらきハムの集い案内 JARL 茨城県支部 HP より（抜粋）

日 時 2015 年 6 月 21 日（日） 10 時～16 時

場 所 土浦市民会館 土浦市東真鍋町 2-6

<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/section.php?code=61>

車で来場の節は、できるだけ乗合でお願いします。

また、駐車場は奥の第二駐車場をお使い下さい。

入場料 無料

内 容 10:00～14:00 クラブ・メーカー展示 ジャンク市など

11:00～12:00 技術講習会（企画中）

13:00～14:00 県内クラブのアクティビティ紹介（3クラブ）

14:30～16:00 集 会

来賓挨拶

オール茨城コンテスト表彰

26 年度事業報告・収支報告

27 年度事業計画報告・予算報告

質疑・意見交換

抽選会（空くじあり）

VEC ARRL 免許試験

入 場 ・一般の来場者は 10 時より

・実行委員・出展者（5 名以内）は 9 時より

（事前に登録願います。）

既に、平成 27 年度がスタートしています。

お知らせの行事に、是非、参加してください。

そして、会員同士や同じ趣味を持つ者同士、親しく無線談義や趣味談義をしましょう

新入会員の自己紹介

JH1AAO/JA4GGR 西本 隆夫さん

私は小学校時代に父の5球スーパーで7MHZにて交信するアマチュア局（JA1CYP）の電波を初めて聞きアマチュア無線の世界を知りました。その後、鉱石ラジオ、ゲルマニュームラジオ、並三ラジオ等を小学校時代は組み立てました。

中学校時代は2石トランジスタラジオ程度を作成しましたが、クラスの中に JA4BDO のコールを取得した者がおりアマチュア無線の世界を本格的に見ました。

高校時代はワイアレスマイク、RF11F2 の受信機、そして最初は終段 6D6、6ZP1 のハイシグ変調の送信機を作って楽しんだものです。高校2年の時、送信機は終段 6BQ5 に変更、6V6 のハイシグ変調に変更しました。この送信機はなかなかの性能でしたが結果的に、中国電波監理局の怖い移動監視車が私の家に来るというスリリングな経験をする事になるのです。

ところで大学時代、昭和42年に電話級の資格を取得、翌年に JA4GGR のコールサインを中国電波監理局から貰いました。同コールサインは現在、移動局と固定局として使っております。学校卒業後は大手電気メーカーに勤務しまして東京に住み続けました。アマチュア無線は当初は5月連休、夏休み、正月休みに故郷の広島県福山市から QRV しました。その後、都内中野区から 8mh の 730V-1 で飛ばない電波で細々とアマチュア無線を楽しみました。移動局免許の JA4GGR でずっと QRV 予定でしたが、QRO の事も考えまして JH1AAO を取得しました。仕事の方も第一線から離れたので、大好きなアマチュア無線を楽しもうと一昨年に取手市に QSY 致しました。軽微な設備ではありますが、アンテナとタワーを建てたしだいです。DXQSO が好きなので、土浦アマチュア無線クラブの OM 諸氏の助言を仰ぎながら大好きな無線を続けたいと考えております。どうぞご指導の程よろしくお願い申し上げます。



7N1RMT 壽柳 日出喜さん

このたび入会させていただきます 7N1RMT 壽柳 日出喜です。生まれは昭和41年・丙午で、現在は土浦百貨センターの近くに住んでいます。8年ほど前、転職で鹿嶋市に引っ越してきて土浦百貨センター主催の講習会で3級を取得し、再開局しました。その後、転職し土浦市並木1丁目に引っ越して来ましたが、無線は休眠状態で局免許も失効していました。この4月にふと思立ち再々開局し、土浦アマチュア無線クラブの存在も知りまして、入会を申し込んだ次第です。仕事は都内で泊まり勤務ですので、オンエアミーティングへの参加も時々になると思います。アマチュア無線は、中学3年生の時に長崎で開局しました。高校では無線部に所属して、コンテスト等にも参加していました。高校卒業後に関東へ出てきて、一応開局しましたが休眠。8年前の再開局は、仲間とのラグチュー専門でした。現在は 144・430 がメインで、D-STAR にも興味津々です。みなさんよろしくお願い致します。



誰でもできる

はじめての D-STAR

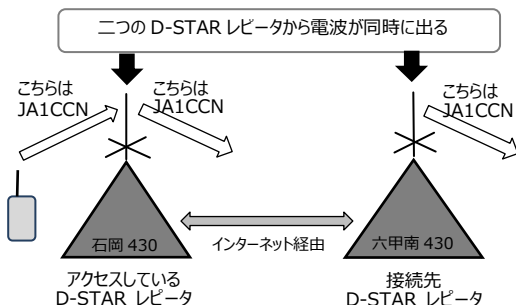
ゲート越え交信に挑戦 後編 JA1CCN 沖田 康紀

前回は、ゲート越え交信で CQ を出す方法を紹介しました。無事に交信できたでしょうか。ひょっとしたら、予想外の D-STAR レピータからコールされてびっくりした方がいるかもしれません。今回は、少しレギュラーなゲート越え交信時のコールの方法を説明します。

ID-31 を例に挙げて説明しますが、ID-51 でもほぼ同じ操作で使えます。

アクセスしたレピータから コールされる

ゲート越えの CQ を出しているときに、接続先 D-STAR レピータからではなく、アクセスしている D-STAR レピータからコールされる（山かけでコールされる）ことがあります。これは、ゲート越え交信の際も、アクセスしている D-STAR レピータからも電波が出ているからです。コールしてきた局から「こちらは JJ3EBU/1 石岡 430 から山かけでコールしています」と言われたときはすぐわかります。この場合は、接続の設定を山かけ（「TO」を「CQCQCQ」）に戻します。接続先 D-STAR レピータから、不要な電波

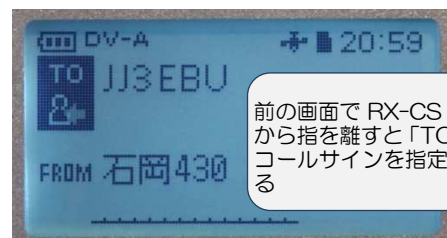
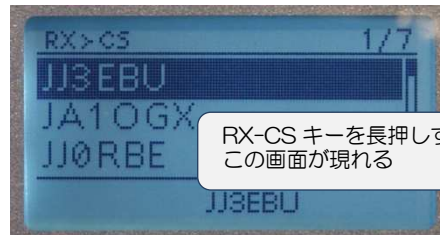


を出さないためです。

しかし相手局は、山かけでコールしていることを言い忘れることもあります。ゲート越えで遠いエリアの D-STAR レピータに接続しているにも関わらず、1 エリアのコールサインが聞こえたら、山かけで呼ばれていると想像できますが、違うかもしれません。

山かけでコールされているかどうか自信がない場合は、接続の設定を「コールサイン指定」に変更します。これなら相手局がどの D-STAR レピータを使用しているかわからなくても、相手局が最後に使った D-STAR レピータにつき替えて、電波を発射してくれます。「RX-CS キー」を長押しすると、今聞こえてきた局のコールサインが表示され、キーを離すと「TO」にコールサインが表示されて「コールサイン指定」の設定になります。

コールした側は、すぐにコールバックがなくてもあきらめないでください。呼ばれた側はまだ交信中かもしれませんし、設定変更に手間取っているかもしれません。しばらく待ってみましょう。設定が完了したら、通常通り交信します。交信終了後、接続先の D-STAR レピータに戻るには、「RX-CS」キーをもう 1 度押すだけです。



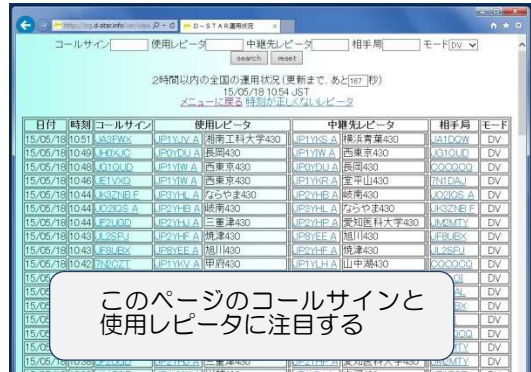
接続していないレピータから コールされる

ゲート越え交信をしているとき、アクセスしているレピータとも接続先レピータとも違う D-STAR レピータからコールされることがあります。例えば、石岡 430 から六甲南 430 に接続しているにもかかわらず「こちらは JA6WBR 熊本 430 からコールしています」といった場合です。当然、どちらのレピータの電波も熊本までは届きません。どうしてこんなことができるのでしょうか。

おそらく、JARL WEB の内 D-STAR 運用状況のページに掲載している「2 時間以内の全国の運用状況」のページを見てコールしているのでしょう。これを見るためには、「D-STAR トップメニュー」でログイン後、「運用ログ表示システム」を開き (<http://log.d-star.info>)、最上部にある運用ログの参照をクリックします。

開いたページには、2 時間以内にゲート越え運用を行った局の「日付」「時刻」「接続した局のコールサイン」「使用レピータの名称とコールサイン」「中継先（接続先）レピータの名称とコールサイン」「相手局」「モード」が掲載されています。相手局の欄はカーチャクしただけの場合や CQ を出したにも関わらずコールがなかった場合は「CQCQCQ」と表示されます。ただし、山掛けでの D-STAR レピータの使用では、このページに反映されません。これを見ると、ゲート越え交信を行っている局が一目瞭然。知り合いの局を見つけたり、記念局などがゲート越え交信を行っていることがわかったりするため、近い時間に運用があれば、コールしてくるのです。

コールされた場合、そのまま応答しても相手局に電波は届きません。相手局が使用している D-STAR レピータに接続する設定をしていませ



んから。そこで、先ほど説明した「RX-CS キー」で相手局のコールサインを設定するか、「TO」を相手から伝えられた D-STAR レピータに手動で設定します。

コールする際は、相手局の D-STAR レピータに設定した上で、自局の使用レピータ名を必ず伝え、別の D-STAR レピータからコールしていることをしっかりとアピールします。もしくは「コールサイン指定」でコールしたことをはっきり伝え、相手局にも「コールサイン指定」に替えてもらうようにします。

* * *

今回は、少し変則的なゲート越え交信でのコールの方法を紹介しました。いきなりこのような状況に遭遇したら、きっと戸惑ってしまうでしょう。しかし、いつかは経験するはずなので、覚えておくにあわてなくて済むと思います。それでは D-STAR でのゲート越え交信を楽しみましょう。

ゼロ戦その17

JH1WGP 大木 武

紙面の都合上先送り状態となりましたが、今回は2月にゼロ戦を見学に行った事を書きたいと思います。（平成27年3月号ゼロ戦その17は16の間違いでしたすみません）



場所は三菱重工名古屋航空宇宙システム製作所小牧南工場の片隅(?)にある資料室です。事前予約が必要の為、OKを確認してから新幹線に乗り名古屋駅で下車そこからバスで約20分出張気分でした。食事処は周りにはないと聞いたので名古屋駅で済ませ午後1時到着。ごく近くには県営名古屋空港(兼航空自衛隊小牧基地)があります。地図上では名古屋駅より北側、南側は、ゼロ戦設計者堀越二郎氏が活躍した海沿いの同製作所大江工場があります。

今回の目的は、写真のように階段を上がって操縦席を直に見ること、あわよくば操縦席に座れるかも・・・そのような期待を持って出張?したわけです。

予約時に対応された方は、多分退職されているなど想像しました。会ってみるとその通りでした。手土産まで持参しました。

しかし残念なことに「今は階段には上がられません。本部から言われている、何かあってももう修繕する職人さんもないので・・・」本当がっかりしました。何度かお願いしましたが手土産の効果も無く?トボトボと帰ってきました。階段の途中で操縦席の写真が有りましたが俺にとっては全く意味がありません。

見学者がまばらだったので隙を見て鎖を越えようかと思いましたが出来ませんでした。



ン局地戦闘機「秋水」の説明には初めて聞く事があり勉強になりました。 つづく



このゼロ戦は、南の島ミクロネシア・ヤップ島で発見された残骸を寄せ集め、ゼロ戦を製作した元職人さんが2機を復元したもので一機は靖国神社の遊就館に展示されている。両機共ゼロ戦52型である。

遊就館のゼロ戦は見ているので結論的には来る事も無かった事になるのだが。

見学者がまばらだったが、前記の方がゼロ戦について説明してくれました。ほとんど私の得た情報でしたがただその他に展示されている日本初のロケットエンジン

第 36 回オール茨城コンテスト第一部（第 57 回 JARL ALLJA コ ンテスト併設）とアイボール会について

JA1PBV 伊藤 寧夫

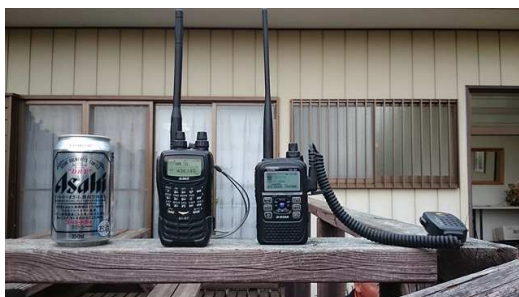
先月号にも掲載されました平成 27 年度の第一回目の事業が 4 月 25 日、26 日に行われました。今回も飛び入り参加やゲストの参加で両日ともに盛り上がり、コンテストどころではなかったようです。

その一部を写真で紹介します。参加できなかった方も次回の行事には是非参加して見て下さい。お待ちしております。

何時も愛犬「つくね」と一緒に参加の JH1UOJ (ex JG1NUV) 入山さんと 7M4OZD 高橋さん（中央）、食料持参で参加していただいたゲストの 7M4OZM 富田さん。



和やかに談笑していましたね。（写真左）



何はなくとも無線機とお酒、どうしても切り離せないとのこと。（写真右）

何時も食事の準備は、お二人でしていただいています。JF1KZD 池田さん（左）と JN1VVE 高野さん。ありがとうございます。（写真左）



ほぼ食べつくし、、、（写真左）最後に登場、、、ではなく、コンテストに参加しに来た JA1CCN 沖田さん。（写真左）

皆さん、記事をお待ちしています。近況で結構ですので、連絡してください。

平成 27 年度 第 3 号	通巻 475 号	JARL 登録番号 14-1-0018
発行日：平成 27 年 6 月 1 日	発行者：土浦アマチュア無線クラブ事務局	
オンエア ミーティング：毎週月曜日 PM9:00～ 土浦レピータ (439.70MHz)		